

国外宣教 祈りの課題 2026年1月 (この課題を祈祷会などでぜひご活用ください)

<p>ブラジル 浜田 献・陽子 はまだけん ようこ</p>  <p>ブラジリア アライアンス キリスト 宣教教会</p>	<p>浜田献先生ご家族が今年益々福音宣教のために用いられるように。訪問伝道が豊かに用いられ、交流の機会が更に与えられるように。全ての方がキリストにつながっていくように、そのために様々な形で用いられるように。ブラジリア教会が益々強められ宣教に邁進できるように祈りましょう。</p>	<p>タイ 長谷部愛実 はせべあいみ (委託派遣宣教師) チェンマイ 日本語 キリスト 教会</p> 	<p>長谷部愛実先生が今年益々福音宣教のために用いられるように。様々な出会いと方法を通してキリストを指示示すことができるよう。求道者が救いへと導かれるように。闘病中の信徒及びご家族の中に主の助けが豊かにあるように。教会を通して御国がチェンマイで広がるように、祈りましょう。</p>
<p>オペレーションワールドより アジア21の国</p>	<p>タイ王国での聖書翻訳のために。29の言語でまだ聖書翻訳がなされていないようです。その内の10言語では新たな翻訳プロジェクト特に必要としているようです。現在使用されている4つの翻訳と共に、豊かに用いられ、人々がみことばに触れる機会が増えるように、祈りましょう。</p>	<p>世界のために</p>	<p>2033年のキリストの贋い2000周年に向けて、様々な呼びかけが行われ、準備が進められているようです。1054年以来の東西教会分裂が克服され、世界平和と福音宣教のための歩みが始まる一年となりますように。我々も日本において何ができるのか、模索しつつ、祈り続けていきましょう。</p>
<p>オペレーションワールドより (最新の祈り) 2025/12/06</p>	<p>イギリスのために。移民大国と言われ、多民族の社会が形成されていますが、多くの転轍も生じているようです。教会がキリストの愛を実践できるように。キリスト教国からイギリスに移民した人たちの教会が新たな信仰覚醒を起こしています。イスラムの方たちも救われるよう、祈りましょう。</p>	<p>中国</p>	<p>昨年11月以来、日中関係が冷え切っていると報道され続ける中、主の憐みと助けがあるようにと祈る必要があります。両国の指導者たちのために、それぞれの国情がある中で、隣国としての付き合い方を深く考え、平和構築のために相互協力の道が開かれるように、我々教会が祈りましょう。</p>
<p>– ブータン – フィールド・ズームアップ(※)教会形成・アジア21、そして世界へ…</p>			<p>国外宣教委員会</p>
<p>人口:約75.4万人 クリストチャン人口:不明(統計上「その他2.6%」の中に含まれる) 祈りの課題 ブータンはキリスト教伝道を禁止しており、国民は福音を聞く機会を逸している。数教会しか教会堂を持っておらず、ほとんどのクリスチヤンは家で集まり礼拝を持っている。クリスチヤンだとわかると、無料の教育、健康保険、仕事、電気や水の使用などの基本的な生活の権利さえ失う。困難な中にあるブータンの教会のために祈ろう。</p>			<p>「すべてのことがともに働いて益となることを、私たちは知っています。」(ローマ人への手紙8章28節)このみことばの真理を私たちは知っています。このように全てを導かれる主なる神さまを私たちは信頼しています。2026年の私たちの祈りの営みが益々豊かなものとなり、用いられるようにと祈ります。キリストが遍く宣べ伝えられ、教会が祝されますように。</p>

(※)フィールド・ズームアップの祈祷課題は「Pray for the World」(IVP Books 2015)を参照。国の人口などのデータは外務省HP及びCIA The World Factbookを参照。